

放課後児童クラブの利用に関するアンケート
小学校の余裕教室に係る調査

〈報告書〉

平成31年3月
安曇野市

はじめに

安曇野市では、放課後児童クラブを小学校1年生から4年生までを対象として開設しておりますが、6年生までの受入れ拡大や、入所要件の緩和等についての希望が寄せられています。

それらの実情を把握し、将来における児童クラブのあり方を検討する基礎資料とするため、平成30年12月～平成31年1月にかけて小学校5年生、6年生の保護者を対象としたアンケート、また、小学校の余裕教室に関する調査を実施しました。

なお、小学校1年生～4年生については、福祉部子ども支援課において同時期に実施した「子育て支援に関するアンケート」に同様の設問を設定し、集計を行っています。

目 的 : 将来における放課後児童クラブの運営を検討するため

調査対象 : 市内の小学5年生843人、6年生880人の保護者
: 市内小学校10校

調査方法 : 学校を經由してアンケート用紙を配布、回収

調査期間 : 平成30年12月20日～平成31年1月15日

回収率 : 保護者アンケート 52.9%(有効回答数911)
: 学校アンケート 100%

本報告書は、上記調査結果をまとめたものです。

本報告書の利用に当たっては、次の点に留意してください。

- 1) グラフ中の数値は、とくに断りがない場合、百分率(%)を表します。
 - 2) 百分率は小数点第二位を四捨五入して小数点第一位までを表記しました。このため、合計が100にならない場合があります。
 - 3) 児童クラブの利用形態について
 通年利用 … 放課後、土曜日、夏休み、冬休み、春休み及び休校日に年間を通じて利用
 長期利用 … 夏休み、冬休み、春休み期間、及び休校日に利用
-

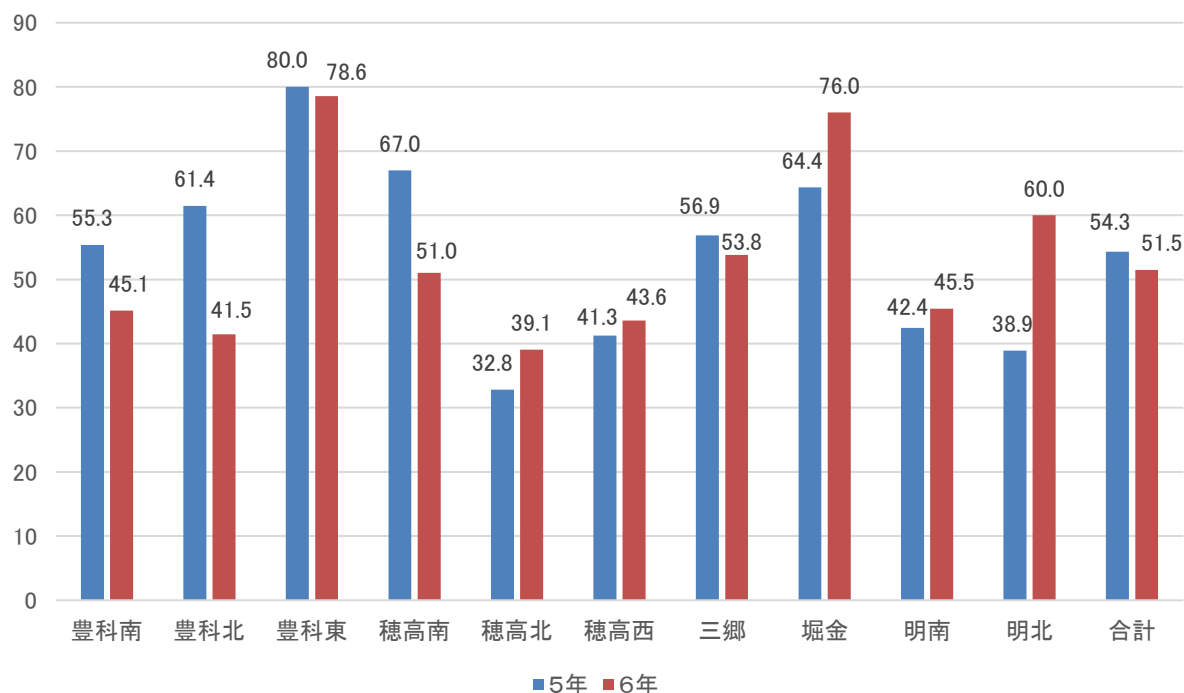
目 次

はじめに	1
1 回答率について	3
2 児童クラブの利用状況について	4
3 児童クラブを利用しない理由	5
4 6年生までの利用希望について	7
5 児童クラブの利用により改善できたこと(類型別)	11
6 自由記述(類型別)	12
7 小学校の余裕教室に係る調査について	13
8 まとめ	14
9 資 料	16

1 回答率について

問1 学校名、学年を記入ください。

学校名	児童数(人)			回答数(人)			回答率(%)		
	5年	6年	計	5年	6年	計	5年	6年	計
豊科南	103	113	216	57	51	108	55.3	45.1	50.0
豊科北	83	82	165	51	34	85	61.4	41.5	51.5
豊科東	35	42	77	28	33	61	80.0	78.6	79.2
穂高南	112	96	208	75	49	124	67.0	51.0	59.6
穂高北	125	128	253	41	50	91	32.8	39.1	36.0
穂高西	80	78	158	33	34	67	41.3	43.6	42.4
三郷	153	171	324	87	92	179	56.9	53.8	55.2
堀金	101	100	201	65	76	141	64.4	76.0	70.1
明南	33	55	88	14	25	39	42.4	45.5	44.3
明北	18	15	33	7	9	16	38.9	60.0	48.5
合計	843	880	1,723	458	453	911	54.3	51.5	52.9

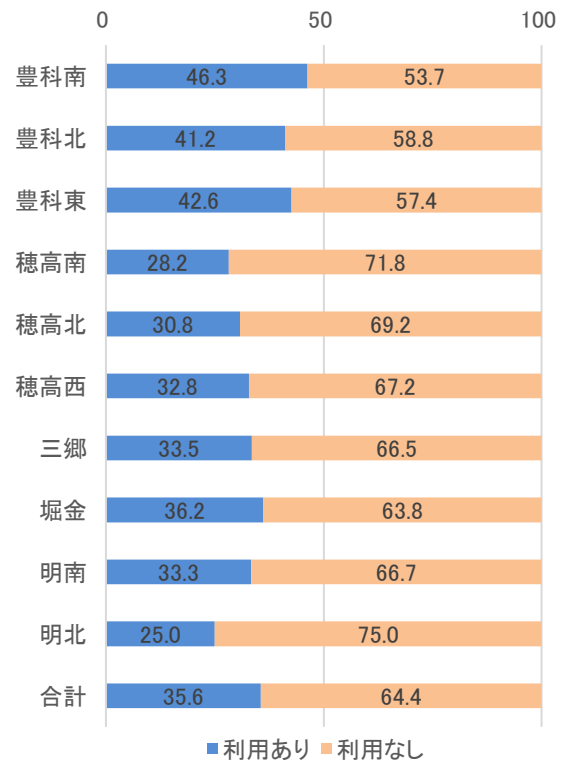


アンケートは、児童数 1,723 人に対し 911 人から回答をいただき、全体では5年生が 54.3%、6年生が 51.5%の回答率となりました。

2 児童クラブの利用状況について

問2 今までに児童クラブを利用したことがありますか。 (％)

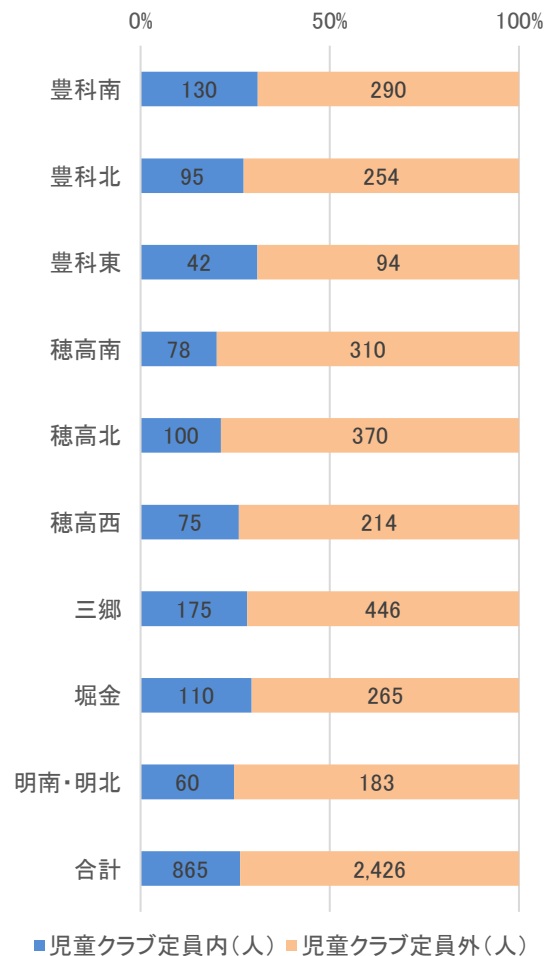
学校名	5、6年合計			
	1 通年を利用	2 長期のみを利用	3 通年・長期を利用	4 利用なし
豊科南	21.3	17.6	7.4	53.7
豊科北	20.0	7.1	14.1	58.8
豊科東	19.7	14.8	8.2	57.4
穂高南	9.7	11.3	7.3	71.8
穂高北	12.1	8.8	9.9	69.2
穂高西	7.5	6.0	19.4	67.2
三郷	12.8	14.0	6.7	66.5
堀金	12.1	8.5	15.6	63.8
明南	10.3	17.9	5.1	66.7
明北	12.5	0.0	12.5	75.0
合計	13.8	11.4	10.3	64.4



参考：H28年度 児童数と児童クラブ定員

(人・％)

学校名 (児童クラブ名)	1～4年 児童数	児童クラ ブ定員	割合(%)
豊科南	420	130	31.0
豊科北(南穂高)	349	95	27.2
豊科東	136	42	30.9
穂高南	388	78	20.1
穂高北	470	100	21.3
穂高西	289	75	26.0
三郷	621	175	28.2
堀金	375	110	29.3
明南・明北(明科)	243	60	24.7
合計	3,291	865	26.3



前頁は今までに児童クラブを利用したことがあるかを問う設問です。

「利用なし」の割合が高い小学校は、明北(75.0%)、穂高南(71.8%)、穂高北(69.2%)、穂高西(67.2%)、明南(66.7%)三郷(66.5%)と続きます。

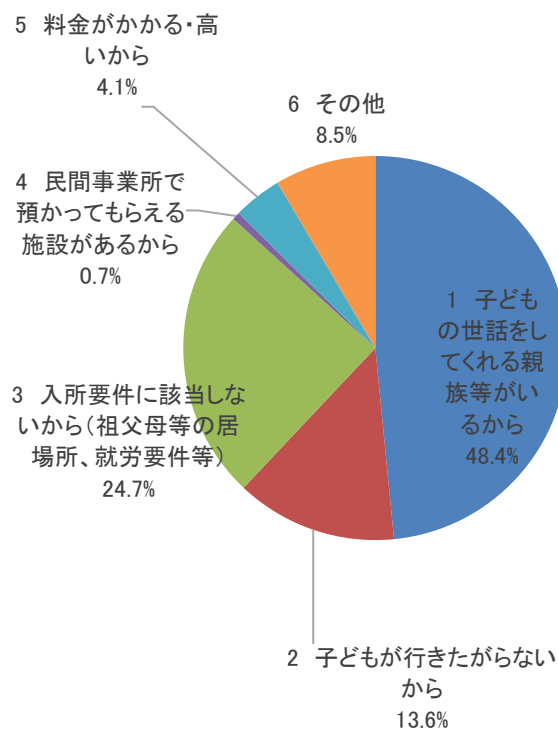
児童数に対し、児童クラブ定員の割合が他校に比べて低い小学校(現6年生が児童クラブ利用可能であった平成 28 年度の値で、明南・明北 24.7%、穂高南 20.1%、穂高北 21.3%、穂高西 26.0%)に「利用なし」が多い傾向です。

穂高西は、平成 29 年度から小学校の余裕教室を活用して定員を増員しており、今回アンケート対象の5、6年生に「利用なし」が多い理由の1つとして、増員前の定員であったことも考えられます。

3 児童クラブを利用しない理由

問 3 児童クラブを利用しない理由
(複数回答)

理 由	回答数	割合(%)
1 子どもの世話をしてくれる親族等がいるから	296	48.4
2 子どもが行きたがらないから	83	13.6
3 入所要件に該当しないから(祖父母等の居場所、就労要件等)	151	24.7
4 民間事業所で預かってもらえる施設があるから	4	0.7
5 料金がかかる・高いから	25	4.1
6 その他	52	8.5
回答数	611	100.0



児童クラブを利用しない理由を聞く設問です。

複数回答があるため、538 人から 611 の回答がありました。

利用しない理由として「1 子どもの世話をしてくれる親族等がいるから」と「3 入所要件に該当しないから」を合わせると、回答者数の 7 割を超えます。

上記2つの理由のほか、「2 子どもが行きたがらないから」も1割半弱存在します。

次ページに「その他」の回答を列挙しました。

「留守番できる」という回答がある反面、「仕事を調整した」という回答もあったほか、少数ながら児童館と混同されたものもあります。

問3 児童クラブを利用しない理由

「その他」の回答（52件）

・家族が在宅していた（13件）

・留守番ができた（11件）

・必要としない（5件）

・習い事がある（3件）

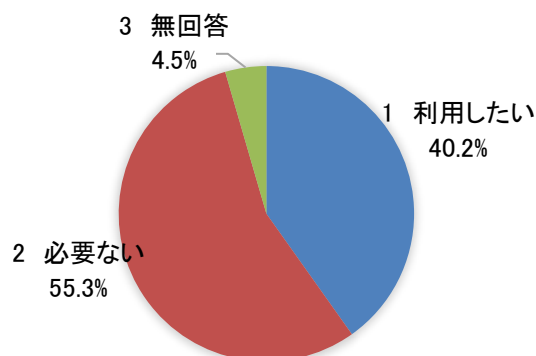
・転校してきた（4件）

・その他（16件）

4 6年生までの利用希望について

問4 利用要件にかかわらず、5年生、6年生
まで利用したいですか

	回答数	割合(%)
1 利用したい	366	40.2
2 必要ない	504	55.3
3 無回答	41	4.5
合計	911	100.0

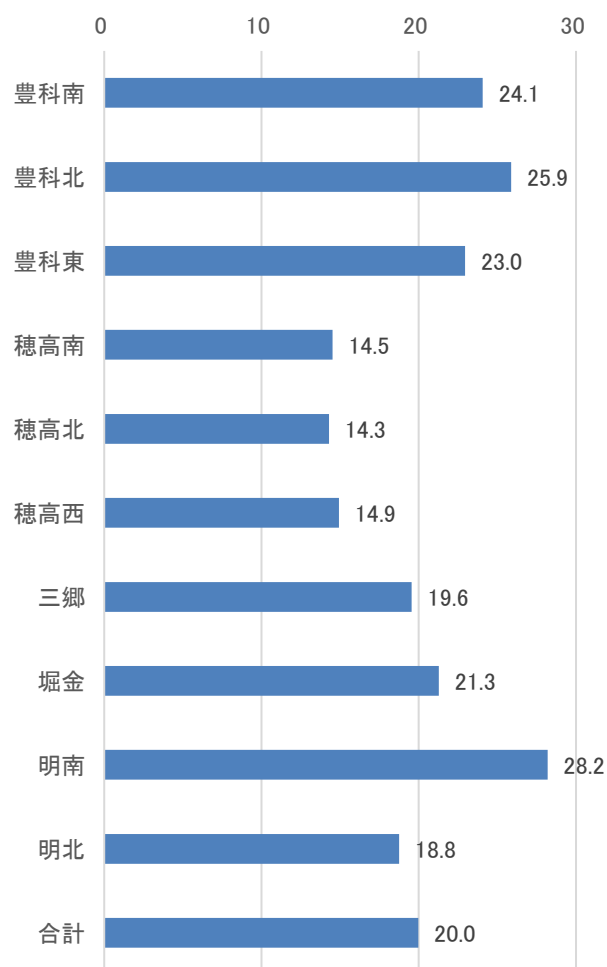


利用要件にかかわらず、5年生、6年生まで利用したいという希望は、全体の 40.2%となっています。

問2において、児童クラブを利用したことがある割合の合計(全体)35.5%との差分は、入所要件、子どもが行きたがらないこと、利用料金等によるものと考えられます。

問3の「利用しない理由」に該当なく、かつ、
問4で「5年生、6年生まで利用したい割合

学校名	回答数	利用希望数	割合(%)
豊科南	108	26	24.1
豊科北	85	22	25.9
豊科東	61	14	23.0
穂高南	124	18	14.5
穂高北	91	13	14.3
穂高西	67	10	14.9
三郷	179	35	19.6
堀金	141	30	21.3
明南	39	11	28.2
明北	16	3	18.8
合計	911	182	20.0



問3の「利用しない理由」に該当がなく、かつ、問4で「5年生、6年生まで利用したい」と回答した割合から、H31年度の利用希望数を試算

学校名	利用希望の割合(%)			児童数(H30・人)			H31 利用希望数(人)		
	5年	6年	計	4年	5年	計	5年	6年	計
豊科南	24.6	23.5	24.1	107	103	210	27	25	52
豊科北	21.6	32.4	25.9	87	83	170	19	27	46
豊科東	28.6	18.2	23.0	32	35	67	10	7	17
穂高南	10.7	20.4	14.5	94	112	206	11	23	34
穂高北	17.1	12.0	14.3	109	125	234	19	15	34
穂高西	18.2	11.8	14.9	74	80	154	14	10	24
三郷	24.1	15.2	19.6	158	153	311	39	24	63
堀金	26.2	17.1	21.3	96	101	197	26	18	44
明南	42.9	20.0	28.2	47	33	80	21	7	28
明北	28.6	11.1	18.8	25	18	43	8	2	10
合計	21.8	18.1	20.0	829	843	1,672	194	158	352

問4では、入所要件にかかわらず、児童クラブへの入所希望は全体で40.2%でした。

これをそのまま5、6年生の児童数1,723人に掛けると入所希望は693人となり、現在の施設、人員で実現することは不可能です。

また、問3で、利用しない理由に該当がなく、かつ、問4で5年生、6年生まで利用したい割合は全体で20.0%ですが、穂高北で14.3%、豊科北が25.9%、明南が28.2%と学校により開きがあります。

仮にこの希望割合を学校、学年ごとに、平成30年度の4年生、5年生の児童数に掛け、平成31年度の5年生、6年生の利用希望数を試算したものが上記の表で、5年生で194人、6年生で158人の利用希望となります。

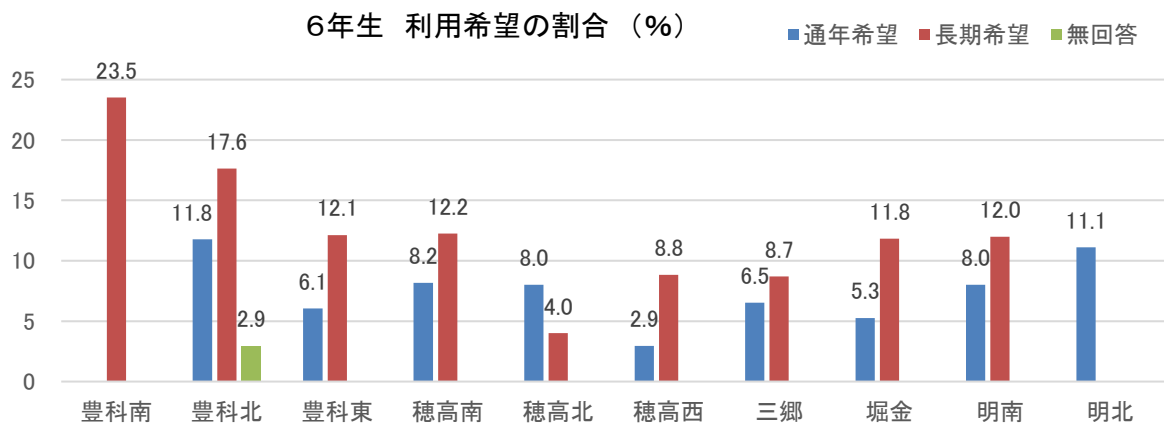
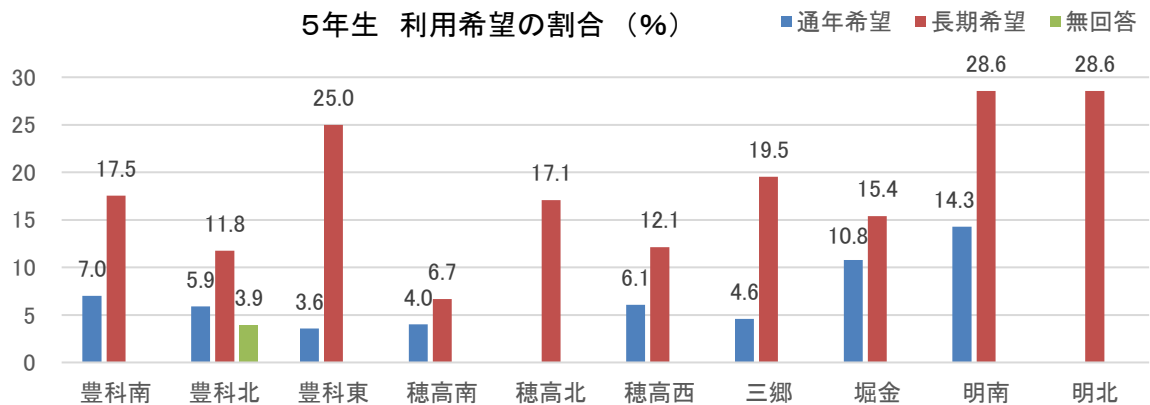
5年生では豊科東、明北のように10人程度の希望数となる一方、三郷では40人近くとなります。

学校ごとに希望数が異なる状況は6年生も同様で、6年生までの拡大については、学校ごと、学年ごとに希望数と施設の状況、人員配置を検討していくことが不可欠です。

次の表、グラフでは、更に詳しく学校、学年ごとの通年、長期の利用希望をまとめてあります。

問3の「利用しない理由」に該当がなく、かつ、問4で「5年生、6年生まで利用したい」と回答した方の通年、長期別の利用希望割合

学校名	利用希望の割合 5年				利用希望の割合 6年			
	通年	長期	無回答	計	通年	長期	無回答	計
豊科南	7.0	17.5	0.0	24.6	0.0	23.5	0.0	23.5
豊科北	5.9	11.8	3.9	21.6	11.8	17.6	2.9	32.4
豊科東	3.6	25.0	0.0	28.6	6.1	12.1	0.0	18.2
穂高南	4.0	6.7	0.0	10.7	8.2	12.2	0.0	20.4
穂高北	0.0	17.1	0.0	17.1	8.0	4.0	0.0	12.0
穂高西	6.1	12.1	0.0	18.2	2.9	8.8	0.0	11.8
三郷	4.6	19.5	0.0	24.1	6.5	8.7	0.0	15.2
堀金	10.8	15.4	0.0	26.2	5.3	11.8	0.0	17.1
明南	14.3	28.6	0.0	42.9	8.0	12.0	0.0	20.0
明北	0.0	28.6	0.0	28.6	11.1	0.0	0.0	11.1
合計	5.7	15.7	0.4	21.8	6.2	11.7	0.2	18.1



平成 31 年度 利用希望数の試算

学校名	利用希望数 5年				利用希望数 6年				利用希望 合計
	通年	長期	無回答	計	通年	長期	無回答	計	
豊科南	8	19	0	27	0	25	0	25	52
豊科北	6	11	4	21	10	15	3	28	49
豊科東	2	8	0	10	3	5	0	8	18
穂高南	4	7	0	11	10	14	0	24	35
穂高北	0	19	0	19	10	5	0	15	34
穂高西	5	9	0	14	3	8	0	11	25
三郷	8	31	0	39	10	14	0	24	63
堀金	11	15	0	26	6	12	0	18	44
明南	7	14	0	21	3	4	0	7	28
明北	0	8	0	8	2	0	0	2	10
合計	51	141	4	196	57	102	3	162	358

前頁の利用希望の割合を、学校、学年、通年、長期の別に、平成 30 年度の4年生、5年生の児童数に掛け、平成 31 年度の5年生、6年生の利用希望数を試算しました。

端数処理のため、9ページの表とは値が異なる学校もあります。

総じて長期利用の希望が多く、現在の児童クラブの利用状況でも、学年が上がるにつれて、通年から長期に希望が変化していくことが分かります。

5 児童クラブの利用により改善できる（できた）こと

問 6 児童クラブの利用により、お子さんやご家庭のことで改善できる（できた）こと。（294人・複数回答あり）

・留守番をしなくて済む、安全安心（145件）

・宿題をする習慣ができた（56件）

・友達が増える、友だちと遊べる（48件）

・規則正しい生活ができる（46件）

・就労ができる、就労時間が増える（28件）

・TV、ゲーム、ネットづけにならない（23件）

・様々な遊びができる（21件）

・高学年の利用について（10件）

・その他（36件）

児童クラブの利用により改善できることとして、いただいた意見を類型別に集計しました。

保護者が安心して仕事に行けることや、宿題をする習慣、友達が増える、児童の生活リズムの確立などの声が多く挙がっています。

6 自由記述

問 7 自由記述 (271 人・複数回答あり)

・利用要件等について (98 件)

・突発的、一時的な利用 (83 件)

・高学年の利用 (38 件)

・見守りの場として (9 件)

・利用料金について (6 件)

・学校への要望 (4 件)

・その他 (46 件)

自由記述を類型別に集計しました。

利用要件に関する意見や突発的な利用、高学年の利用についての意見が多く寄せられています。

7 小学校の余裕教室に係る調査について

平成 26 年に出された国の「放課後子ども総合プラン」、また平成 30 年 9 月に出された「新・放課後子ども総合プラン」では、放課後児童クラブについて余裕教室の活用促進を進めることとしています。

安曇野市においても、豊科南、豊科東、穂高北、穂高西、三郷の 5 小学校で余裕教室を活用した児童クラブを開設しています。

児童クラブの 6 年生までの拡大や入所要件緩和を検討するにあたり、開設場所の確保が不可欠であるため、小学校の余裕教室に関する調査を実施しました。

小学校の余裕教室に係る調査 まとめ

学校名	現在余裕教室があるか	3年以内に余裕教室ができる可能性
豊科南	×	×
豊科北	×	×
豊科東	×	×
穂高南	×	×
穂高北	×	○
穂高西	×	×
三郷	○	×
堀金	×	×
明南	×	×
明北	共用可	×

現在余裕教室がある学校は 2 校、また、3 年以内に余裕教室ができる可能性がある学校は 1 校です。

この内、三郷小学校は回答いただいた余裕教室を既に児童クラブ室として使用しているため、現在余裕教室がある学校は実質 1 校のみです。

余裕教室を活用して児童クラブを開設する際、学校側のセキュリティ確保や、児童クラブ室の近くにトイレがあること、空調設備や手洗い、具合が悪い児童の静養スペース、職員の事務・休憩スペース、更には下駄箱やロッカー等のスペースが必要となります。

上の表で、共用可能な余裕教室があると回答いただいた明北小は、現在明南小と併せて明科児童館で児童クラブを開設しています。

明北小単独で、現在の児童クラブの人数であれば小学校内で対応可能と思われますが、学校使用との調整や、上記のセキュリティ、静養スペース等の課題があります。

また、これらを解決して、明南小が明科児童館、明北小が小学校内での児童クラブ開設とする場合、拠点が増えるため指定管理者の職員増が必要となります。

穂高北小学校は、現在西校舎棟にて児童クラブを開設しておりますが、今後考えられる余裕教室は新北校舎棟、又は北校舎棟、南校舎棟であり、分散、点在となるため、お預かりする児童の安全面等からも、児童クラブ室として運用することは困難と思われます。

8 まとめ

(1) 利用要件の緩和について

8ページにあるように、利用要件にかかわらず5年生、6年生まで利用したいという希望は全体の40.2%です。

参考に、平成30年度の1～4年生の児童数、児童クラブ定員、利用数を下表にまとめました。

平成30年度、最も余裕があるのは明科児童クラブで通年定員50人、長期定員21人、合計71人に対して利用者は50人ですが、問4の「利用要件にかかわらず、5年生、6年生まで利用したいですか」に対し、「利用したい」と回答した割合は、明南小、明北小の回答者55人中25人で45.4%です。

仮に8ページにあるように、全市平均の40.2%で試算しても、明南小、明北小1～4年の児童数232人×40.2%≒93人となり、定員の71人を超過します。

今回のアンケートは5、6年生が対象でしたが、低学年の方が入所を希望する割合が多いことを考えると、現在の施設、人員で利用要件を緩和した場合、希望者全員が入所することはできないと考えられるため、利用要件の緩和については、小学校の余裕教室活用や、小学校の近隣施設における児童クラブ開設等も視野に入れ、あわせて人員確保も進める中で、十分検討していく必要があります。

参考：平成30年度 児童クラブ定員と利用者数(利用者数は最多時)

学校名 (児童クラブ名)	1～4 年児 童数	児童 クラブ 通年 定員	通年 利用 数	割合 (%)	児童 クラブ 長期 定員	長期 利用 数	割合 (%)	児童ク ラブ定 員計	利用 数計	割合 (%)	定員/ 児童 数 (%)
豊科南	445	82	71	86.6	75	64	85.3	157	135	86.0	35.3
豊科北(南穂高)	369	90	82	91.1	37	36	97.3	127	118	92.9	34.4
豊科東	114	33	30	90.9	25	16	64.0	58	46	79.3	50.9
穂高南	385	58	53	91.4	42	48	114.3	100	101	101.0	26.0
穂高北	453	80	73	91.3	39	44	112.8	119	117	98.3	26.3
穂高西	281	85	74	87.1	32	37	115.6	117	111	94.9	41.6
三郷	643	130	128	98.5	65	70	107.7	195	198	101.5	30.3
堀金	327	94	65	69.1	39	51	130.8	133	116	87.2	40.7
明南・明北(明科)	232	50	33	66.0	21	17	81.0	71	50	70.4	30.6
合計	3,249	702	609	86.8	375	383	102.1	1,077	992	92.1	33.1

(2)6年生までの拡大について

前ページの表では、穂高南や三郷などは、1～4年生のみで定員一杯ですが、豊科南、豊科東、堀金、明南・明北(明科)のように、多少余裕があるところも存在します。

しかし、実際には年度によって1～4年生の利用者数に大きな変動があり、平成31年度では、ほとんどの児童クラブで通年利用の定員に対してほぼ100%、一部の児童クラブでは100%を超える申込みがあり、長期利用の申込数もそれに近い状況です。

このため、6年生までの拡大については、年ごとに、1～4年生の利用状況を見極めながら、段階的に進めることを検討していきます。

限られた施設、人員で運営する中、利用者によっては特定曜日の利用がないこともあるため、こうした利用者の集計等による、新たな利用の可能性を探りながら進めていきたいと考えます。

(3)将来の展望

少子化傾向は安曇野市でも進んでおり、社会的増減を考慮しない、住民基本台帳からの試算では、平成30年度に比べ、平成33年度では約300人、平成36年度には約700人程度、小学生が減少する見込です。

これに対し、共働き家庭の増加等により、児童クラブ利用希望は増加傾向ですが、上記のとおり、全市一斉ではなく、段階的に6年生までの拡大を行い、次いで利用要件の緩和を検討していくべきと考えます。

また、学年が上がるにつれて長期利用の希望が増える傾向にあることも念頭におき、施設、人員の対応を検討していく必要があります。

(4)おわりに

放課後児童クラブの利用について、多くの皆さんから回答と同時に貴重なご意見をいただきました。

今回のアンケート結果からも、現在の施設、人員ですぐに取りかかれることは限られておりますが、子ども支援課で同時に実施したアンケートの結果もふまえ、より良い方向を探っていきます。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

- 放課後児童クラブの利用に関するアンケート
- 小学校の余裕教室に係る調査

放課後児童クラブの利用に関するアンケート調査

日頃より放課後児童クラブの運営にご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

安曇野市では、現在小学校1年生から4年生の児童を対象に放課後児童クラブの受け入れを行っていますが、小学校6年生までの受け入れ拡大や、入所要件の緩和等について希望が寄せられております。

そこで、本アンケートを実施させていただくことになりました。

このアンケートは、安曇野市のこれからの児童館・児童クラブ整備のための大切な資料となります。

回答していただいた内容（利用のご希望など）で、実際の利用の可否を確認・決定するものではありません。今のお考えで回答をしていただいて結構です。

特に6年生の保護者の皆さんには、卒業を控えた時期となりますが、学年ごとの希望数を把握したいため、ご協力をお願いする次第です。

ご多用のところお手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願い申し上げます。

保護者の方のお考えはもちろんですが、お子さんともご相談の上、回答いただければ幸いです。

平成30年12月 安曇野市

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
 - 2 設問によって回答していただく方が限られる場合があるため、注意書きに従って記入してください。
 - 3 兄弟、姉妹がいる場合はお1人につき1枚ご記入をお願いします。
 - 4 調査票は平成31年1月10日（木）までに担任の先生へ提出してください。
- ◆不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

安曇野市 教育部
生涯学習課 社会教育担当
課長：白井 隆昭
担当：山口 尊礼、小穴 哲丸

お子さんについてうかがいます。

問1 通っている小学校、学年を記入してください。

()小学校 ()年

放課後児童クラブの利用状況・利用意向についてうかがいます。

問2 今までに、児童クラブを利用したことがありますか。【○は1つ】

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 通年利用をしていた | 2. 長期休みの利用をしていた |
| 3. 通年・長期の両方を利用していた | 4. 利用していない |

問3 問2で利用していないに○をされた方に理由をお聞きします。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 子どもの世話をしてくれる親族等がいるから | 2. 子どもが行きたがらないから |
| 3. 入所要件に該当しないから(祖父母等の居住場所、就労要件等) | |
| 4. 民間事業所等で預かってもらえる施設があるから | 5. 料金がかかる・高いから |
| 6. その他(下記に記入ください) | |

()

問4 問3の利用要件にかかわらず5年生、6年生まで利用したいですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 利用したい | 2. 必要ない |
|----------|---------|

問5 問4で「1. 利用したい」に○をした方にお伺いします。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 通年を利用したい | 2. 長期休みの利用をしたい。 |
|-------------|-----------------|

問6 児童クラブの利用により、お子さんやご家庭のことで改善できる(できた)ことをご記入ください。

--

問7 こんな時に利用できたら等、何でも結構ですのでご記入ください。

--

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

小学校の余裕教室に係る調査

1. 小学校名等を記入してください。

()小学校 ご記入者の職、氏名 ()

2. 余裕教室(児童クラブ室として使用可能な部屋)はありますか。

1 ある 2 ない 3 共有して使用可能な部屋ならある

3. 今後3年以内に余裕教室ができる可能性はありますか。

1 ある 2 ない 3 共有して使用可能な部屋ならある

4. 使用可能な部屋がある場合どのような部屋か教えてください

※複数ある場合は可能な限りご記入ください。

--

5. 課題点等あればご記入ください。

--

以上ご協力ありがとうございました。